

新入荷商品のご紹介



アイアンドアイ 明綴れ 刺繍帯
254880円

明綴れの生地をベースにして、中国刺繍を施した逸品。オリブの実をモチーフにした柄はモダンで洋の空間も意識した、フレンチレストランなどにも積極的に着用したくなる名古屋帯です。



花しおり かんざし
4104円

小ぶりながらも、存在感のある花しおりのかんざし。様々模様が組み合わせてあり、四季を問わずお使いいただけるので、重宝する逸品。



印伝 財布
27000円

定番中の定番、印伝のお財布。チロル地方の民族服風の刺繍のほどこされた飾り用テープをモチーフにした柄がエキゾチックで、でもしっかりと和を感じる珠玉の柄です。



花しおり バッグ
24840円

実用性とデザイン性を兼ね備えた花しおりのバッグ。結婚式のサブバッグとして、またお茶会などの実用として幅広くお使いいただけます。

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

きもの新聞 2017年1月号

ごあいさつ



皆様あけましておめでとうございます。今年は皆さんどんな1年にしたいですか？かわちやは昨年は、名古屋で展示会をしたり、カフェをオープンしたりと、新たな取り組みをしました。今年は少し肩肘をはらず、ゆっくりと遊びを取り入れていきたいと思えます。もちろん、皆さんに喜んでいただけるような企画はしっかりとやっていますので、今年もお楽しみにおまちください。

本年もどうぞよろしく願いいたします。

特集 加賀友禅作家由水十久（ゆうすいとく）さんについて

加賀友禅とは

加賀友禅（かがゆうぜん）の歴史は古く、江戸時代中期に加賀藩にて栄えた加賀御国染を基に、京友禅の創始者といわれる絵師宮崎友禅齋が、晩年金沢の加賀藩御用紺屋棟取であった太郎田屋に身を寄せ、加賀御国染に大胆な意匠を持ち込み、確立した染色技法です。加賀五彩（藍、臙脂、草、黄土、古代紫）と呼ばれる艶麗な色彩で知られ、特に紅色、紫、緑系統の色を多用するのが特徴です。

柄は、京友禅に比べて花鳥風月を描いた写実的なものも多く、『虫食い』といわれる虫に食われた草花をそのまま描くのも加賀友禅の特徴の一つです。

加賀友禅最高峰の作家由水十久



伝統ある加賀友禅の中でも特徴的で最高峰の作家由水十久（ゆうすいとく）さんは、父で初代由水十久の得意な『童』を描いた作風も引き継いでおり、近くで見ると本当に細かく繊細な筆のタッチを感じることができます。



twitter、facebook、
アメブロやっています。

着物・和雑貨のかわちや
フェイスブックページ

<http://www.facebook.com/kawachiya888>

もっと着物を楽しもう！
かちゅうあんブログ

<http://ameblo.jp/kawachiya/>
日々、ブログを更新しています。
着物のこと、日常のこと、音楽のことなどつづっています。
チェックしてみてください。

呉服の河内屋

〒444-0521
愛知県西尾市吉良町上横須賀八王子62
<http://www.gofuku-kawachiya.co.jp>
メール info@gofuku-kawachiya.co.jp
tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539